

5. 身 体 状 況

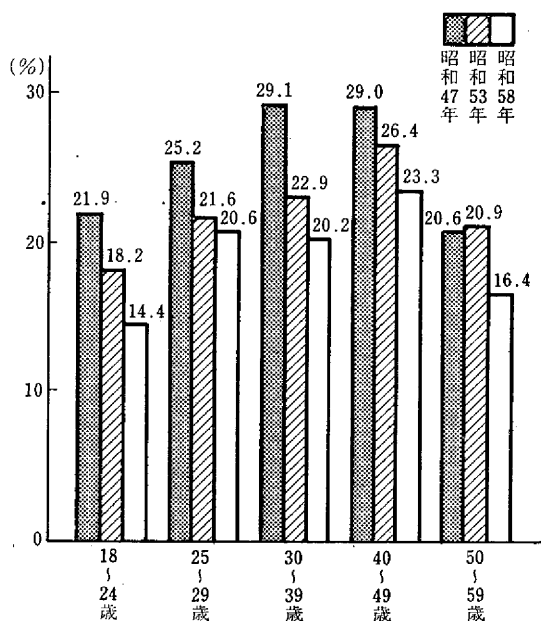
(1) 貧 血

——女性の貧血は全体的に減少傾向——

表 7 血色素量 (18～59歳の女子12.0 g/dl未満)

年 次	血 色 素 量 (12.0 g/dl以下)				
	18 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳
昭 和 58 年	14.4	20.6	20.2	23.3	16.4

図 16 血色素量 (18～59歳の女子, 12.0 g/dl未満)



昭和58年調査における女性を対象とした血色素測定結果をみると表7のとおり、健康上の理由から献血不適格とされる12.0 g/dl未満者が18～24歳で14.4%、25～29歳20.6%、30歳代20.2%、40歳代23.3%、50歳代で16.4%となっている。また、過去に調査した47年、53年と比較すると図16のとおり全般的に減少の傾向がみられる。

(2) 肥 満

皮下脂肪厚（上腕背部＋肩甲骨下部）の測定結果による肥満者（男40mm以上、女50mm以上）の状況は表8のとおりである。

ここ数年の年次推移をみた場合、男女各年齢階級とも年度によって若干の増減をくり返しているものの、全体的には減少傾向にある。

表 8 肥満者の年次推移 (皮下脂肪厚: 男40mm以上, 女50mm以上)

(%)

		15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳
男	昭和48年	10.3*	13.1	14.1	14.7	13.6
	50年	10.8	12.7	17.8	18.5	16.3
	55年	9.4	11.1	14.4	15.8	13.3
	56年	12.1	12.2	13.1	18.0	16.6
	57年	9.6	12.1	16.3	14.8	15.8
	58年	9.4	12.0	12.7	16.0	14.6
女	昭和48年	12.6*	11.7	18.3	26.7	24.9
	50年	10.7	12.4	20.7	27.0	25.8
	55年	10.3	12.4	19.1	24.1	24.8
	56年	8.2	11.5	19.3	27.5	27.4
	57年	10.1	10.4	17.9	27.3	27.7
	58年	6.9	8.8	14.7	22.3	22.3

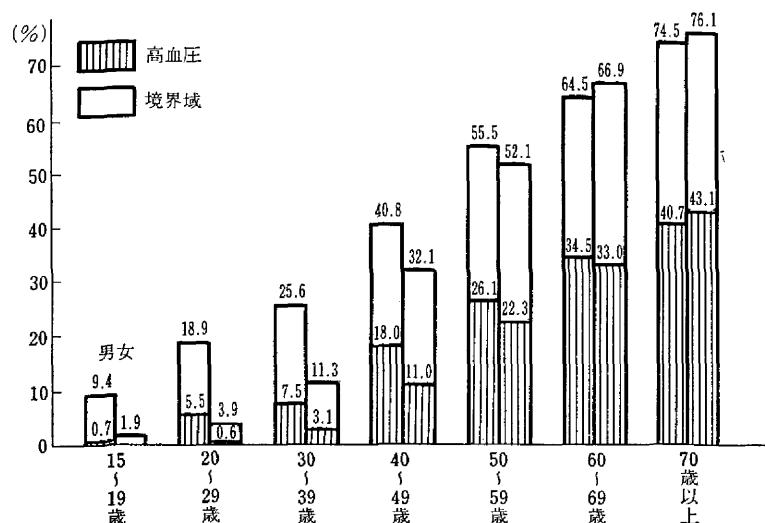
* 48年の数値については18～19歳。

(3) 血圧の状況

血圧の測定結果から年齢階級別に高血圧者及び境界域高血圧者の割合をみたのが図17である。

高血圧者は男女ともに加齢につれて増加し、40歳代では男18.0%, 女11.0%, 50歳代では男26.1%, 女22.3%, 60歳代では男34.5%, 女33.0%となっている。

図 17 血 圧 の 状 況 (性, 年齢階級別)



なお、国民栄養調査という高血圧、低血圧などの基準は次のとおりである。

- ① 高血圧は最高血圧 160mmHg 以上または最低血圧 95mmHg 以上の者。
- ② 境界域は最高血圧 140～160mmHg 未満の者及び最低血圧 90～95mmHg 未満の者で高血圧に含まれない者。
- ③ 正常は最高血圧 90～140mmHg 未満でかつ最低血圧が 90mmHg 未満の者。
- ④ 低血圧は最高血圧 90mmHg 未満の者。